

第8号様式（第9条関係）

(1)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯
 湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機 設置届出書 記入要領

(2) 年 月 日

(宛先) 志太広域事務組合消防長

(3) 届出者
 住 所
 (電話番号)
 氏 名 印

防 火 対 象 物	所在地	(4)			(電話番号)
	名 称	(5)	主要用途	(6)	
設 置 場 所	用 途	(7)	床面積	(9) m ²	消 防 用 設 備 等
	構 造	(8)	階 層	(10)	
届 出 設 備	設 備 の 種 類	(12)			
	着工(予定)年月日	(13)	竣工(予定)年月日	(14)	
	設 備 の 概 要	(15)			
	使用する燃料・熱源加工液	種 類			使 用 量
		(16)			(17)
安 全 装 置	(18)				
取扱責任者の職氏名		(19)			
工 事 施 工 者	住 所	(20)	(電話番号)		
	氏 名	(21)			
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

備考

- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 ※印の欄は、記入しないこと。
- 6 当該設備の設計図書を添付すること。

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯
湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機 設置届出書 記入例

項目	記入要領
(1) 届出種別	届出する設備名を○で囲みます。
(2) 年月日	届出書の消防署所への届出年月日を記入します。
(3) 届出者	当該設備を設置しようとする者の住所、氏名を記入し、押印します。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。)
(4) 所在地	当該設備を設置する防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。
(5) 名称	当該設備を設置する防火対象物の名称を記入します。 【例】「〇〇株式会社□□工場」、「××工場〇〇支店」等
(6) 主要用途	当該設備を設置する防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入します。 【例】「工場」、「事務所」、「店舗併用共同住宅」等
(7) 用途	当該設備を設置する場所の用途を記入します。【例】「ボイラー室」、「倉庫」等
(8) 構造	当該設備を設置する場所の構造を記入します。【例】「鉄筋コンクリート造」等
(9) 床面積	当該設備を設置する場所の床面積を記入します。
(10) 階層	当該設備を設置する場所の階層を記入します。
(11) 消防用設備等	当該設備を設置することにより設置が必要となる消防用設備等の種類及び数又はそれに代えて設置する特殊消防用設備等を記入してください。【例】消火器1本
(12) 設備の種類	設置する設備の種類を記入します。 【例】「小型貫流ボイラー」、「ガスヒートポンプ」等
(13) 着工年月日	当該設備の着工年月日を記入します。
(14) 竣工年月日	当該設備の竣工年月日を記入します。
(15) 設備の概要	当該設備の製造会社名、型式を記入します。設備の仕様書等を添付し、(別添資料)と記入します。
(16) 種類	当該設備に使用する燃料等の種類を記入します。
(17) 使用量	当該設備に使用する1時間あたりの燃料消費量を記入します。
(18) 保安装置	当該設備の安全装置の概要を記入します。 【例】「自動停止装置」、「温度センサー装置」等
(19) 取扱責任者の職氏名	当該設備を取扱う責任者の職、氏名を記入します。
(20) 工事施工者住所	当該設備の工事施工者の住所及び電話番号を記入します。法人の場合は、法人の所在地及び電話番号を記入します。
(21) 工事施工者氏名	当該設備の工事施工者の氏名を記入します。法人の場合は、法人の代表者職・氏名を記入します。